

令和6年12月2日
一般財団法人日本抜刀道連盟
会長 菅野 茂

支部長、連盟役員 各位

令和7年2月23日(日)、六段、七段、八段位審査会、称号審査会と、五段以下審査会のお知らせ。

記

日 時 : 令和7年2月23日(日)。

- ・七段、八段 受付・9時～9時30分。 審査開始・9時45分。
- ・六段 受付・11時～11時15分。 審査開始・11時30分。
- ・称号審査 受付・12時30分～12時45分。 学科開始・13時。
六段審査終了後に面接開始。
- ・五段以下審査受付・14時30分～14時45分 審査開始・15時。

※審査開始までに刀剣検査をすませてください。

場 所 : 東京武道館第二道場・東京都足立区綾瀬3-20-1。

審査科目 : 高段位審査、日本抜刀道連盟制定刀法、形は10本全て。

- ・七段、八段の実技は当日9時に技を6本指定し発表します。
- ・六段の実技は当日11時に技を7本指定し発表します。
- ・学科は小論文としテーマは申込後に各位に通知します。

受審申請 : 令和7年1月20日～受付開始、1月31日、締切。個票と申込書は連盟事務局まで郵送してください。

審査料と仮標代料は振込。学科は2月10日までに事務局へ提出のこと。学科提出の無い場合は不合格とします。

審査料 : 六段5,000円、七段7,000円、八段10,000円、仮標代3,000円。

受審者の刀と服装は段位審査規則とします。

称号審査 : 称号授与申請書を上記期日までに事務局へ郵送。当日に学科試験と面接を行います。

称号審査料 : 錬士10,000円、教士10,000円、範士20,000円。

登録料 : 合格者は登録料を当日受付にてお支払いください。(規約参考)

六段合格者は高段者金バッチを3,000円でご購入いただきます。

受審資格条件

六段 : 2021年3～5月(前期審査会)以前の五段合格者で、受有後に本部講習会、支部講習会または全国大会試合に2回以上の参加者。

七段： 2020年3～5月(前期審査会)以前の六段合格者で、受有後に全国大会審判員、または本部講習会に5回以上の参加者。

八段： 2019年3～5月(前期審査会)以前の七段合格者、満50歳以上。受有後に全国大会審判員、または本部講習会に6回以上の参加者。

65歳以上の受審資格条件。

六段： 2023年3～5月(前期審査会)以前の五段合格者で、受有後に本部講習会、支部講習会または全国大会試合に1回以上の参加者。

七段： 2022年3～5月(前期審査会)以前の六段合格者で、受有後に全国大会審判員、または本部講習会に3回以上の参加者。

八段： 2021年3～5月(前期審査会)以前の七段合格者で、受有後に全国大会審判員、または本部講習会に4回以上の参加者。(詳しくは、称号・段位審査規則で確認すること)

五段以下審査会について

受付締め切りは上記と同じ。

審査料と仮標代は振り込み。個標は事務局へ郵送。

審査料・初段～五段 各段位 2,000円

仮標代・初段 300円、二段 900円、三段 1,500円、四段と五段 2,400円

学科問題は連盟ホームページから、指定通りに書き込み審査受付時に提出。

学科提出の無い場合は不合格とします。

審査開始までに刀剣検査をすませてください。

段位別実技は本数、指定技は受付時に発表。

合格者は登録料を当日受付にてお支払ください。(規約参考)

注意

- ・受審資格条件に満たない場合の合格は取り消します。
- ・降雪により交通機関が乱れた場合は、審査時間を遅らせる場合があり、その場合は各位の携帯電話に連絡します。中止の場合は後日あらためて通知します。

制定刀法講習会

五段審査終了後、海外支部会員の参加者を中心とした、制定刀法講習会を実施します。

21時までの予定ですが一般会員の参加も可能です。申し込み不要で参加希望者は当日16時までに集合してください。仮標を用いた実技実施予定です真剣のご用意をお願いします。参加料は無料です。指導は連盟会長 菅野 茂先生。

以上